

議 事 概 要

会議名	令和 5 年度 第 3 回阿見町男女共同参画社会推進会議	
日時	令和 6 年 3 月 19 日 (火) 午後 2 時 00 分から	
場所	中央公民館 集会室	
出席者及び 欠席者	出席者	9 名
	欠席者	5 名 (大山雪子委員、北林日菜委員、菅澤直美委員、横田信子委員、吉田貴洋委員、)
	事務局	町民生活部 町民活動課
次第	1 開会 2 議題 (1) 第 4 次男女共同参画プランの令和 5 年度進捗実績の評価について (2) 令和 6 年度男女共同参画社会推進講演会について (3) その他 3 閉会	
事務局	(1) 第 4 次男女共同参画プランの令和 5 年度進捗実績の評価について 阿見町第 4 次男女共同参画プランに係る進捗等のヒアリングは 2/5、2/7 の 2 日間で行った。各担当課職員から R5 実績、自己評価及び R6 計画予定の説明を受けた後に、委員の皆様からの質疑や要望等の意見交換をしながら、評価をしていただいた。 ヒアリング時の評価は別紙記載のとおり。本日の会議で総合評価を行っていただく。特にひとつの施策に複数の課が関係している場合は、皆様で検討いただき、最終的な評価を決定していただきたい。 また、ヒアリングにご参加いただいた委員の皆様はそのときの様子と評価した内容、来年度に向けた課題などお聞かせいただければと思う。 また、ヒアリングにご参加できなかった皆様にもこの実績をご覧になって、意見をいただきたい。	
会長	○No.3 について 3-1 が C 評価、3-2 が B 評価だが、総合的に見て B 評価でよいか。	
全員	B 評価でよい。	
会長	○No.6 について 6-1 の活動が充実していたと考え、B 評価でよいか。	

議 事 概 要

全員	B 評価でよい。
遠藤委員	○No.14 について 14-1 はとてもがんばっている印象を受けた。
坪田委員	施策のボリュームを考えると、14-1 の方が多い。14-1 の事業をしっかりとやっているということであれば、B でよいのではないか。
全員	B 評価でよい。
会長	○No.24 について 24-2 の自己評価が D、ヒアリング評価が C の理由は。
事務局	目標に対する達成度を厳密に計算した結果、自己評価を D にしたとのことだった。
会長	担当者は、吉原交流センターでの開催がなかったことを気にしていたと思う。
会長	○No.27 について 健診は予定した内容をするしかないので、それ以上のことを実施するのは難しいのではないか。27-1 が B 評価、27-2 が C 評価だが、総合的に見て B 評価でよいか。
全員	B 評価でよい。
遠藤委員	○No.28 について 令和 4 年度は自殺防止対策会議が設置できなかったが、令和 5 年度は設置したとある。
会長	こころの健康相談を実施し、2 回 2 人の利用は少ないように感じるが、ある意味良いことかもしれない。
國生委員	こころの体温計サイトの閲覧は多いようだ。
会長	引き続き取り組みを行ってもらおうということで、B 評価でよいか。

議 事 概 要

会長	B 評価でよい。
遠藤副会長	○No.29 について B 評価でよいと思う。
全員	B 評価でよい。
会長	○No.39 について B 評価が 2 つ、C 評価が 5 つある。
山口委員	C 評価でよいと思う。
事務局	連携して虐待等の対応をするのが「目標どおりの達成」にあたるので、さらに積極的になにか事業をおこなわないと、「目標を上回る達成」にはあたらぬのではないか。
全員	C 評価でよい。
会長	今回のヒアリングに関して感じたことや、ヒアリングに参加していない方からもご意見を伺いたい。
小田切委員	令和 4 年度と令和 5 年度の評価を比較すると、ほぼ維持または評価が上がっている。計画が比較的順調に行っているのではないかと。
國生委員	ヒアリングに参加していないが、良い方向に進んでいるのが分かった。
鈴木委員	予算と組織がリンクしていない。予算が付けばやれる事業もある。各課で事情を実施するにあたり、予算と組織のバランスが大切。やりたかったけれどできなかったということもあるのではないかと。この会議で予算のことまで議論はできないが、何かやろうとするなら補正予算を組んだり、その辺踏み込んでも良い気がする。
山口委員	話はズレるが、市に向けていろいろな課が努力しているのは分かっている。自分としては、ふれあい地区館事業が気になっている。地区の住民に声をかけても断られてしまうため、毎回同じ人に負担をかけてしまってい

議 事 概 要

	<p>る。良い事業をやっていることは分かっているので、やり方を変えた方が良いのではないか。30年前から実施しており、現在は阿見町しか残っていないと聞いている。もっと負担がなく、みんながやりたいと思えるように変えていけば良いと思う。</p>
坪田委員	<p>ふれあい地区館の担当を一年やったことがある。いろいろな行政と関わることができ、楽しかった。ふれあい地区館の担当者生涯学習課がうまくやっていくことが大切だと思う。</p> <p>ヒアリングについて、課の担当者は説明が上手になり、進捗について具体的な話も出てくるようになったと感じた。また、C評価が多いような気がした。目標に対し今年度どの程度できたか、C評価だと90パーセント以上110パーセント未満という目安になっているが、目標に対し少しでも上回ってできているならB評価、とすれば、担当者の意識も高揚するのではないか。そのあたりの評価の仕方を考えると良いのではないか。</p> <p>課によっては事業が多いので、メリハリ・重点を付けて「これはがんばった」という特色が見られると、次の年は別の事業…というふうに、少しずつ男女共同参画の意識が変わってくるのではないかと思う。なので、自分たちの目標設定についても考えてほしい。</p>
岡田委員	<p>東部工業団地の企業代表として1年間参加したが、1年だけだと何もわからず終わってしまったと感じている。自分は阿見の住民ではないが、町としてこのような事業をしているということを初めて知った。すごく勉強になったし、興味がわいた。自分が感じたことを、次期企業代表に伝えたいと思う。</p>
丸山委員	<p>評価をするのは難しいと感じる。取り組む問題によっては結果を出しにくいものもあると思うが、どの課も努力をしているということは分かる。</p>
遠藤副会長	<p>各課の事業内容を面白いと感じる。それは各課の努力だと思う。評価をすることで、次に活かしてもらえれば嬉しい。</p>
会長	<p>C評価と聞くと悪く感じるかもしれないが、この会議では目標どおり達成したらC評価、B評価は担当者の努力の結果だと思う。以前はD評価やE評価があったが、それを改善しB評価やC評価になっている。委員の皆様のご意見が反映され、今の施策に生きているのではないか。ただ、男女共同参画という問題は非常に流動性のあるものなので、状況を踏まえなが</p>

議 事 概 要

事務局	<p>らの対応が求められていると思う。</p> <p>本日の会議でまとまった評価については、後日町ホームページに掲載する。</p> <p>○推進会議評価結果</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr><td>No.1</td><td>C</td><td>No.11</td><td>C</td><td>No.21</td><td>C</td><td>No.31</td><td>B</td></tr> <tr><td>No.2</td><td>B</td><td>No.12</td><td>C</td><td>No.22</td><td>B</td><td>No.32</td><td>C</td></tr> <tr><td>No.3</td><td>B</td><td>No.13</td><td>C</td><td>No.23</td><td>C</td><td>No.33</td><td>C</td></tr> <tr><td>No.4</td><td>C</td><td>No.14</td><td>B</td><td>No.24</td><td>B</td><td>No.34</td><td>B</td></tr> <tr><td>No.5</td><td>C</td><td>No.15</td><td>C</td><td>No.25</td><td>C</td><td>No.35</td><td>C</td></tr> <tr><td>No.6</td><td>B</td><td>No.16</td><td>C</td><td>No.26</td><td>B</td><td>No.36</td><td>B</td></tr> <tr><td>No.7</td><td>C</td><td>No.17</td><td>C</td><td>No.27</td><td>B</td><td>No.37</td><td>B</td></tr> <tr><td>No.8</td><td>C</td><td>No.18</td><td>C</td><td>No.28</td><td>B</td><td>No.38</td><td>C</td></tr> <tr><td>No.9</td><td>C</td><td>No.19</td><td>C</td><td>No.29</td><td>C</td><td>No.39</td><td>C</td></tr> <tr><td>No.10</td><td>C</td><td>No.20</td><td>C</td><td>No.30</td><td>B</td><td>No.40</td><td>C</td></tr> </table> <p>(2) 令和6年度男女共同参画社会推進講演会について</p> <p>令和6年度の講演会については、令和6年度第1回会議にて次期委員の方々に諮る予定であったが、中央公民館の工事に伴い各施設の予約が例年以上に難しく、早めに決定する必要がある、この会議で皆さんにお諮りしたい。</p> <p>会場は本郷ふれあいセンター、開催予定日は10/6(日)。候補講師の資料を配付したので、ご意見を伺いたい。</p>	No.1	C	No.11	C	No.21	C	No.31	B	No.2	B	No.12	C	No.22	B	No.32	C	No.3	B	No.13	C	No.23	C	No.33	C	No.4	C	No.14	B	No.24	B	No.34	B	No.5	C	No.15	C	No.25	C	No.35	C	No.6	B	No.16	C	No.26	B	No.36	B	No.7	C	No.17	C	No.27	B	No.37	B	No.8	C	No.18	C	No.28	B	No.38	C	No.9	C	No.19	C	No.29	C	No.39	C	No.10	C	No.20	C	No.30	B	No.40	C
No.1	C	No.11	C	No.21	C	No.31	B																																																																										
No.2	B	No.12	C	No.22	B	No.32	C																																																																										
No.3	B	No.13	C	No.23	C	No.33	C																																																																										
No.4	C	No.14	B	No.24	B	No.34	B																																																																										
No.5	C	No.15	C	No.25	C	No.35	C																																																																										
No.6	B	No.16	C	No.26	B	No.36	B																																																																										
No.7	C	No.17	C	No.27	B	No.37	B																																																																										
No.8	C	No.18	C	No.28	B	No.38	C																																																																										
No.9	C	No.19	C	No.29	C	No.39	C																																																																										
No.10	C	No.20	C	No.30	B	No.40	C																																																																										
会長	今年度は県と連携し、講師は男性の大学教授だった。																																																																																
遠藤副会長	音楽と講和の組み合わせで講演会を開催する場合、前回はマイクの調整が難しかった。音楽に合わせてマイクを設定したので、講和の時の声が反響してしまった。																																																																																
鈴木委員	優先順位とするなら、①②③。																																																																																

議 事 概 要

岡田委員	①③は落語家で、グローバルな視点を考えるなら①。個人的には②も気になる。
坪田委員	②を聞いてみたいと思うが、音響が気になる。
会長	音響は業者に委託するのか。
事務局	職員がすべて行う。
会長	小中高校生など、若い世代も参加しやすいものはどれだろうか。PTAにも広報するのか。
事務局	PTAにも広報する予定。①は希望すれば英語で落語も可能と聞いている。
遠藤副会長	①②③の順番でどうだろうか。
事務局	講演会の日程がすでに決まっているので、①②③の順番で講師の予定を確認してみる。
事務局	<p>(3) その他</p> <p>今年度の会議は本日で終了となる。お忙しいなか男女共同参画社会の推進に2年間ご尽力をいただき、感謝する。新年度に入ったら、改めて委員の推薦を各団体にお願ひし、また公募も行う予定。可能であれば、引き続き委員に就任することを前向きに検討していただきたい。</p> <p>以上をもちまして、第3回阿見町男女共同参画社会推進会議を閉会いたします。</p>